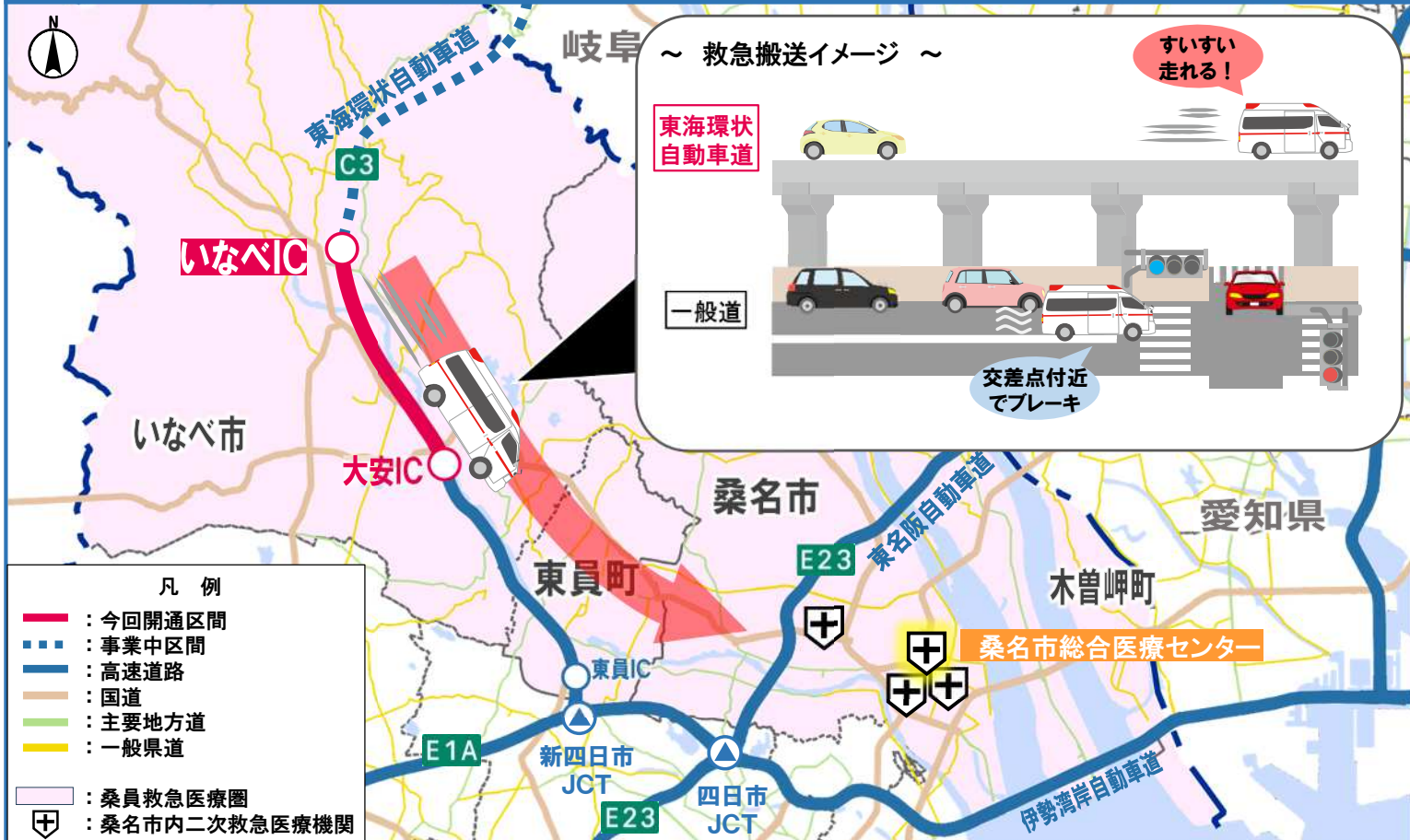


期待される効果④

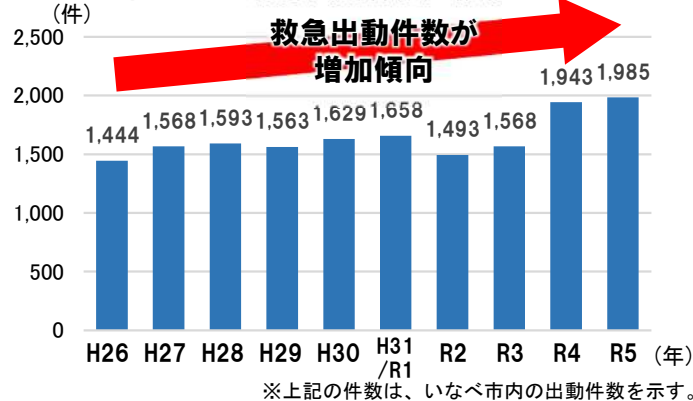
搬送時間の短縮！傷病者の負担軽減！

- 桑名市消防本部は桑名市・いなべ市・東員町・木曽岬町を管轄しており、いなべ市内から桑名市内医療機関への搬送時は、開通後に**東海環状自動車道が主要ルート**になります。
- 救急出動件数は増加傾向にあり、開通区間を利用することで、**搬送時間の短縮・傷病者の負担軽減が期待**できます。

救急医療活動の現状と東海環状自動車道利用による効果



■いなべ市における救急出動件数の推移



■救急搬送ルートにおける所要時間短縮

【例】いなべ市役所→桑名市総合医療センター（二次救急医療機関）



※自動車専用道路：80km/h、一般道路：40km/hとして試算

桑名市消防本部の声



救急医療活動において、搬送時間短縮は命を守る上で最も重要です。いなべ市から桑名市内の医療機関へ搬送することがあり、開通後に東海環状自動車道を利用することで所要時間が短縮でき、傷病者への負担軽減が期待されます。また、自動車専用道路は一般道よりも事故の危険性が低く、さらに、信号がなくブレーキをかけることも少ないため、傷病者への負担軽減にも寄与します。

今回の開通区間も積極的に利用し、傷病者への負担軽減を念頭に安全・安心な救急医療活動を行ってまいります。

※国土交通省北勢国道事務所ヒアリング調査より